



三菱換気扇 (薄壁用)  
20cm・25cm

形名	用途	シャッター方式	運転方式	電気工事
E-20L7 E-25L7	台所	連動式	引きひも	AC 100V コンセント

取扱説明書 (据付説明書付)

**お客様へ**

ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)

**工事店様へ**

据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付けは販売店・工事店様において実施してください。電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。(無資格者の電気工事は法律で禁止されています)

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

据付説明書 (工事店様へ)

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

**警告** 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

- 禁止**
  - 高温(室内温度40℃以上)になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない(火災の原因)。
  - 改造しない(火災・感電の原因)。
- 水ぬれ禁止**
  - 製品を水につけたり、水をかけたりしない(ショートや感電の原因)。
- 浴室取付禁止**
  - 浴室など湿気の多い場所や結露する場所には据付けない(感電・故障の原因)。
- 指示に従う**
  - 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って有資格者が安全・確実に行う。接続不良や誤った電気工事は、感電や火災の原因。
  - メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように据付ける。漏電した場合発火の原因。
  - 交流100Vを使用する。交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。
  - 調理時に安全に操作できる位置(引きひもを確実にまっすぐ下に引ける位置)に据付ける。火傷・けがの原因。

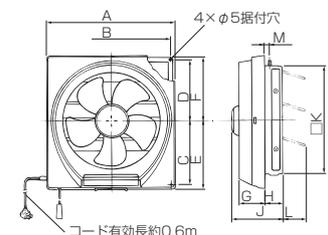
**注意** 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

- 禁止**
  - 天井には据付けない(落下によるけがの原因)。
- 指示に従う**
  - 本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う。落下によるけがの原因。
  - 据付けの際は手袋を着用する(けがの原因)。
  - 部品の据付けは確実にを行う。落下によるけがの原因。

**お願い**

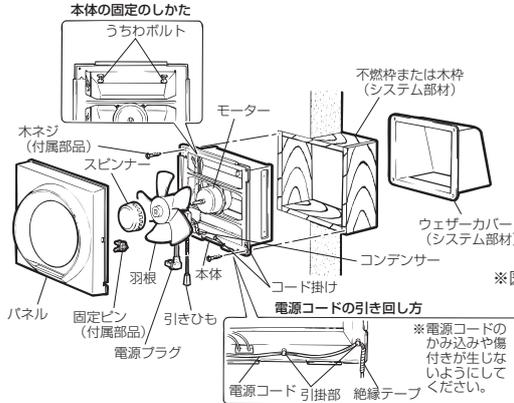
- 下記の場所には据付けしないでください。
  - 温泉地、塩害地域
  - 薬品工場、養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所
  - 業務用厨房、カーテン・ひもなどが触れるおそれのある場所
- 雨水の直接かかる場所では雨水が浸入することがありますので、専用ウェザーカバーをご使用ください。
- ダクト接続はできません。
- 天井・壁から70mm以上、コンロから1m以上、ガス給湯器から50cm以上離れたところに据付けてください。
- 床面から1800mm以上のメンテナンス可能なところに据付けてください。
- 空気の流れが必要なため、換気扇は対面出入口・窓などがあるところに据付けてください。
- 外風の強い場所・高气密住宅への設置には下記のような症状が発生する場合があります。
  - 羽根が止まったり逆転する
  - 停止時に本体のすき間から外風が侵入する
  - 外風でシャッターがばたつく
  - 換気しない

2.外形寸法図



■変化寸法表 単位 (mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M
E-20L7	302	270	145	135	161	151	65	57	150	244	47	12
E-25L7	352	320	170	160	186	176	70	50	138	294	57	10



- 付属部品**
- 固定ピン……………1個
  - 木ネジ……………2本

※図はE-25L7を示します。

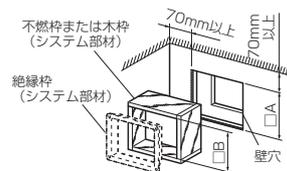
3.壁穴工事・電気工事

壁穴・木枠の寸法

壁穴の寸法は木枠(不燃枠)の厚さに応じ異なりますが板厚20mmの場合下表の寸法となります。

機種	A	B
20cmタイプ	290mm	250mm
25cmタイプ	340mm	300mm

※木枠の内寸法Bは、±5mmの範囲内で施工してください。



※木枠の室内側の面が壁面と同一面になるように据付けてください。パネル落下の原因になります。

○木枠作りのお願

板厚20mm以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止  
木枠内のり寸法が小さい木枠に据付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

壁穴位置

天井、壁から70mm以上離す。  
必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付ける。

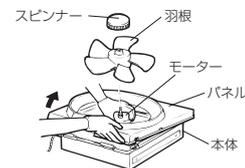
専用コンセントを換気扇近くに設けてください。  
■埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C 8340に規定の市販品を利用してください。

4.据付方法

**注意** 据付けの際は手袋を着用する(けがの原因)。

スピナー・羽根・パネルをはずす

●パネルはスピナー・羽根をはずしてからモーターを押さえてパネルのコーナー部分を持ち上げてはずす。



お願い

シャッターを開いたまま床などに置かないでください。

本体を据付ける

- 「うちわボルト」2本と付属の木ネジ2本で確実に固定する。
- 木ネジは対角線上に締め付ける。
- 「うちわボルト」の固定ができない場合は、付属の木ネジ2本と、市販の木ネジ2本で上・下4か所固定する。

お願い

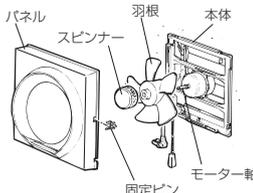
- うちわボルトを使用しない場合は、うちわボルトをはずしてください。
- 市販の木ネジは、めっき等施した耐食性のある鉄製のネジを使用してください。

コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決める

●電源コードのたるみが、羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けをおこして巻き付ける。

羽根・スピナー・パネルを据付ける

- パネルを据付け、付属の固定ピンをパネル側面の角穴に差し込む。
- 羽根は切欠部(○)を合わせてモーター軸に挿入する。
- スピナーは「コルム」と反対方向にまわし、羽根に当たるまで締め付ける。



お願い

スピナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。

5.据付後の確認

- 据付工事終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。(機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)

	チェック項目	不具合の対策	チェック
試運転前	電源は100Vですか?	100Vに直します。(異電圧を印加すると製品が破損します)	
	本体の据付け強度は十分ですか?	うちわボルトと木ネジで確実に固定します。	
	パネルが確実に据付けられていますか?	パネルを据付け直します。	
試運転時	スピナーが確実に据付けられていますか?	スピナーを締め付け直します。	
	引きひもを引いて動作を確認しましたか?	引きひものからみなどを直します。	
	羽根当たり音がしていませんか?	パネルをはずして配線の処理、部品の据付けを直します。	
	シャッターが正常に作動していますか?	シャッターの変形、部品の据付けを直します。	

# 取扱説明

（お客様へ）

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

<b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切や電源プラグの抜き差しはしない 爆発・引火の原因。</li> <li>電源コードを傷ついたり、加工したり、たばねたりしない 火災・感電の原因。</li> </ul>
<b>水ぬれ禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体各部に直接水やお湯をかけない ショート・感電の原因。</li> </ul>
<b>分解禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。</li> </ul>
<b>ぬれ手禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。</li> </ul>
<b>指示に従う</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お手入れの際、電源プラグの刃および羽の取付面にほごりが付着している場合は、よく拭く 火災の原因。</li> <li>交流100Vを使用する 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。</li> <li>異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火、感電、けがの原因。 〈異常・故障例〉 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。</li> <li>お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。</li> </ul>
<b>プラグを抜く</b>	

<b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに軽傷または家具・家財などの物的損害に結びつくもの
<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引きひもを急に引っばったり、斜めに引っばらない 引きひもが取れて調理器具等の高温部や炎に手などが触れ、火傷・けがの原因。</li> </ul>
<b>接触禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転中は、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。</li> </ul>
<b>指示に従う</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>羽根や部品の取付けは確実に 行う 部品の落下によるけがの原因。</li> <li>お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。</li> <li>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電・ショートして発火の原因。</li> <li>長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。</li> </ul>
<b>プラグを抜く</b>	

## お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

■部品の落下や故障を防ぐため次の点検をしながら組立てる。

- ①電源コードに傷はないか？
- ②シャッターの開閉がスムーズにできるか？
- ③羽根、スピナー、パネルが確実に据付けられているか？



●羽根や部品の取付けは確実に  
行う  
部品の落下によるけがの原因。

## お願い

- パネルを軽く引っ張ってはずれないことを確認してください。
- スピナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。
- 引きひもにほつれ・緩みなどの異常がないか確認してください。

④電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

## 故障かな？と思ったら

下のような症状があれば点検してください。  
点検しても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申しつてください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常な音がする	パネル、羽根が確実に据付けられていますか？	据付け直します
シャッターが正常に動作しない	本体、シャッターが変形していませんか？ 開閉機構の部品がはずれていませんか？	販売店または工事店へ確認します 据付け直します

## アフターサービス

三菱換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

### ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まず  
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合  
（転居や贈答品など）は、  
各窓口へお問い合わせください。

#### ■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。  
1.お目覚め（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに際してお客様よりご提供いただいた個人情報、本目的のみに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。  
2.上記利用目的のために、お目覚め（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。  
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。  
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。  
②法令等の定める規定に基づく場合。  
4.個人情報に関するご相談は、お目覚めをいただきました窓口にご連絡ください。

### ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター  
0120-726-471（無料）  
携帯電話・PHS対応  
三菱電機株式会社 中津川製作所  
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応  
平日（土・日・祝及び弊社休日以外）  
9:00～12:00  
13:00～19:00

### 修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

●三菱電機修理受付センター  
0120-56-8634（無料）  
http://www.melco.jp  
または2次コードからアクセス。  
URLをメールで返信します。  
空メールの送り先: fc8634@melco.jp

携帯電話・PHSの場合  
TEL 0570-01-8634（有料）  
FAX 0570-03-8634（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

### ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 仕様

電圧100V

形名	給排	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
E-20L7	排	21	25	486	552	38	39	2.5
E-25L7	排	29	33	800	900	42	43.5	3.0

※測定方法はJIS C 9603による

## 使用方法

引きひもを引くごとに「入」↔「切」します。

### お願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用しないでください。（製品の寿命が短くなる場合があります）
- 引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。斜めに引いたり急に力を加えますと、引きひもが取れたりスイッチが故障の原因になります。引きひもが取れた場合は、お買上げの販売店または工事店にお申しつてください。
- 調理時には、高温になった鍋やフライパン、炎などに手や衣類が触れる場合があり危険です。引きひもの操作はしないでください。

## お手入れ

換気扇が汚れてきましたら約2～3か月に1度を目安として、清掃してください。

### 警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電・けがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電・けがの原因。
- 本体各部に直接水やお湯をかけない。ショート・感電の原因。

### 注意

- お手入れの際は手袋を着用する。けがの原因。

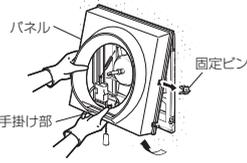
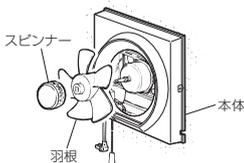
### 各部品のはずしかた

#### スピナー・羽根

- 羽根を軽く持ってスピナーを「コラム」の方向に回す。
- 羽根を手前に引く。

#### パネル

- 固定ピンをはずし、パネルの下部にある手掛け部を持って手前に引きます。



### 掃除のしかた

#### ■パネル・羽根・スピナー

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸して、スポンジなどで軽くこすって汚れを落とす。汚れを落とした後、水洗いし、よく乾かしてください。

#### ■本体・シャッター

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきしてください

### お願い

- 台所用中性洗剤を使用量の目安まで薄めて使用してください。（洗剤は原液のまま使用しないでください）
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。（台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物油系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください）シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色や故障の原因になります）
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。
- 羽根に水分が付着した状態でモーター軸に取付けしないでください。（モーター軸にサビが発生し、羽根がはずせなくなるおそれがあります）

### 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】  
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた内容の本体表示

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります  
【設計上の標準使用期間】15年  
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

【設計上の標準使用期間とは】  
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全に支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出されたもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。  
●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。  
●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

環境条件	電圧	電圧	電圧	電圧
電圧	100V	50Hz	60Hz	定規電圧による
周波数	50Hz	60Hz	60Hz	定規周波数による
温度	20℃	20℃	20℃	JIS C 9603から引用
湿度	65%	65%	65%	JIS C 9603から引用
設置条件	標準設置	標準設置	標準設置	据付説明書による
負荷条件	定規負荷	定規負荷	定規負荷	「仕様」による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 <sup>※1</sup>	換気時間 <sup>※1</sup>	
		台所	2410時間/年	
		居室	2193時間/年	
		トイレ	2814時間/年	
		浴室	1677時間/年	

注<sup>※1</sup> 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

<b>愛情点検</b>	☆長年ご使用の換気扇の点検を！	<b>使用中止</b>
ご使用の機 このようなことは ありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スイッチを入れても羽根が回転しない。</li> <li>●運転中に異常音や振動がする。</li> <li>●モーターはメンテナンスが必要な部品です</li> <li>●ご扱いにおいがする。</li> <li>●本体据付部に異音、振動などがある。</li> </ul>	故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。
お客様 メモ	形名 お買上げ年月日 お買上げ店名 (住所) (電話番号)	この製品には地球環境保護の一環として再生素材化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

## 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。